

太西フェスタ、3年生らしい姿に感動！！

令和3年度 第37回体育会スローガン

ONE team ONE heart

～ 繋げ 想い 輝け 太西星 ～

新型コロナウイルスの影響で中止となった、第37回体育会でしたが、「太西フェスタ」という今までとは違う形での開催となりました。内容も例年とは大きく異なり、クラス対抗「大縄跳び」、3年生学年種目「オールスターリレー」、3年生とブロックリーダーによる「ブロック演技」を当日行いました。また、この日に向けてパネルリーダーが一生懸命作製したパネルの「お披露目会」を1時間目に行いました。

今年もさまざまな種目の応援や、ブロックリーダーが中心となって考えたブロック演技を、1・2・3年生みんなで行いました。それは、3年生しか、太西の体育会を経験していないからです。もしも今年体育会ができなかったら、今までの先輩たちから受け継いできたものが途絶えてしまいます。しかし、3年生の頑張りによって、1・2年生に想いを繋げたことは、大きな価値のあることです。

ブロック演技は、演武・ダンス・全体アピールの3部構成に変更になりました。そのため、どのような内容にするのか、どのように練習計画を立てれば良いのかなど不安もあったことでしょう。

当日は、トラブルもありましたが、どのブロックもきちんと仕上がっていて、とても素晴らしいブロック演技になりました。教室で見ていた1・2年生も歓声を上げたり、一緒に手拍子をしてくれたりし、太西が「ONE team ONE heart」になった瞬間だったと感じています。また、他のブロックが演技しているときに、一緒に手拍子をしたり、かけ声をかけたり、中には他のブロックの手伝いをしたりし、盛り上げよう・成功させようとしていた3年生に、私は感動しました。1年生のころのみなさんとは比べものにならない、とても立派な3年生になった姿がとてもうれしかったです。

ブロック長ができて本当によかったと思いました。一番はみんなとも協力できたし、自分自身がすごく成長することができたと思います。「裏で支えてくださる人たち」について考えることができたし、「みんなで話し合うことの大切さ」「たくさんの人たちを動かす力」などを体験できたからです。

昨日でブロック長としての仕事は終わった。でもこれからが大事だと思う。これからの行動次第で自分は変わっていくと思う。たくさんの方が支えてくれたこと、それは絶対に忘れたくないし、絶対に忘れてはいけないことだと思います。



今年はこういう形でできて、みんなと協力したことがよかった。一人の力は小さいけれど、たくさん集めれば大きな力になることがわかった。このすごさを1・2年につなげられたらいいなと思った。

練習のときに私たちリーダーの説明がうまくできてなくても、うなずいたり返事したりしてくれる人がいたことが一番うれしかった。本番の演技で、もう一回踊り直すとき「やったー！」や「早く並ぼうぜ」など、笑顔で楽しい雰囲気をつくってくれたこともうれしかった。みんなの力ってすごい。



たくさんの方のことを学べたし、楽しい思いをすることができた。だけどそんな思いができたのはブロックリーダーや実行委員のみんなのおかげだと思う。実行委員として大変だなと思うこともたくさんあって頑張った。でも一番頑張ったのはブロックリーダー。だから「ありがとう」と伝えたい。

競技やプロセス点などで競い合うことはなくなりましたが、楽しんで取り組むことができた。特に大縄を回してくれた2人はとても大変だったと思う。ありがとう！クラスやブロックとしての絆や団結力がとても深まったと思う。

リレーや大縄はビリだったので、あまり良い結果ではないけれど、クラス全員で声を出したのが久しぶりですごく団結した感じがした。ブロック演技は「絶対1位とるぞ」と思っていた。結果は3位で悔しかったけれど、みんなで踊りを練習したから、悔しさよりも楽しさのほうがあった。自分もブロックリーダーすればよかったなと思った。

初めは、体育会のつもりで、親も見に来るからと頑張っていたが、無観客・「太西フェスタ」になり、モチベーションが下がった。そんな中でも諦めずブロック演技を考えていたリーダーを見て、自分もやらないと！と思った。パネルリーダーとしても時間ギリギリの中、たった8人で協力して自分たちでも満足する最高のパネルをつくりだすことができてうれしかった。



ブロックリーダーとして、みんなを引っ張る大変さがわかり、とっても成長できた。最近学校に来られなかった友だちが私の走りやダンスを見てくれて、「すごかった！」って言ってくれたとき、とってもうれしかったです。みんなの応援があったから2位になれたと思います。



輝け 太西星☆ 中体連・コンクールでも！

日程や場所等は変更になりましたが、今年の中体連やコンクールが開催されます。中体連は6月20日(日)に北九州で行われた空手道県大会に、3年生2名が出場しました。

各部活動も26日(土)から大会が本格化し、それぞれの種目で活躍しています。

種目が違えば、頑張るポイントも違います。ですが、どの種目にも共通する大切なことは、「最後まで全力で頑張り抜くこと」です。中体連ではいつも通りのことができず、とても悔しい思いを私もしました。しかし、最後の試合で「やるだけのことはやった！頑張った！！！」と

胸を張って言えるよう、一生懸命練習に励んできたはず。その輝かしい姿が見られることを期待しています。



奮闘を期待しています！

- 野球部
- 剣道部 (男女)
- 卓球部 (男女団体)
- 水泳競技 ()
- 体操競技 ()
- バドミントン ()
- 吹奏楽部 【吹奏楽コンクール】
- 箏曲部 【全国大会】

筑前大会への出場、おめでとう！！

- 女子バレーボール部
- 女子ソフトテニス 個人4位 ペア
- 陸上競技
 - 女子 800m 4位 さん
 - 男子 1500m 6位 くん

受験勉強へ進もう

中体連大会やコンクール等が終わると、いよいよ受験生として頑張る時がやってきます。素早く気持ちを切り替え、自分の希望する進路を獲得することに向かって取り組んでいくことが大切です。

先日の進路説明会の中で、高校の先生の話や資料の中にもあったように、高校選択は人生の大きな分岐点です。自分が「何をしたいのか」、「何をを目指すのか」をよく考えましょう。これを決めることが、進路を獲得するための大きな一歩です。

そのために、以下の2つにはぜひ取り組みましょう。

① 体験入学(オープンスクール)に参加する

体験入学では、どんな勉強をするのだろうか、3年間通うことができるのだろうかなど、学校の雰囲気を感じることが出来ます。百聞は一見にしかず。自分の目標とする学科のある公立・私立高校の体験入学に参加しましょう。3校以上参加することをおすすめします。

② 1・2年生の学習内容の復習を中心に基礎・基本を確実に定着させる

6月学力診断テストや前期中間考査では、自分の力を十分に発揮できましたか？先生たちは「1・2年生の復習をしっかりしておきなさい」とよく言います。限られた時間を有効に活用するなら、定期考査・実力テストの復習がおすすめです。入試に出そうなところ・実際に出たところを中心に問題を作るからです。しかし、問題と答えを書き写しても、意味がありません。なぜその答えになるのかを、教科書やワークを見て調べたり、人に聞いたりして自分で考え、理解することが大切です。理解できなければ、何度でも聞く・調べる。根気のいることですが、これが一番の近道だと考えます。



7月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
6/27	28	29	30	7/1 耳鼻科検診 (対象者のみ)	2	3 中体連
				木 1234 総総	金 12345	
4 中体連	5 ⑥前期 ふり返り	6	7 ①歯科検診 ③~⑥ 高校調べ	8	9 ラン干試食会	10 中体連
	月 12345 学	火 123456	授授総総総総	木 1234 火 5 学	金 12345	
11 中体連	12 ①授業評価	13	14	15 ⑥平和学習	16 ⑥大掃除 ワックスかけ	17 中体連 筑前大会
	学水 5 月 2345	火 123456	水 23456 道	木 123 授水 6 道	金 12345 行	
18 中体連 筑前大会	19	20 前期前半 終業日 ※昼食あり	21 夏季休業 (8/24 まで)	22 海の日	23 スポーツの日	24
	月 12345 火 6	水 234 集会	教育相談			
25	26	27	28	29	30	31
	教育相談					

～保護者の皆様へ～

- 6月22日(火)に実施した進路説明会にご参加いただき、ありがとうございました。初めての試みのため、ご不便をおかけすることもありました。お気づきの点、ご質問がありましたら、学校へご連絡ください。
- 教育相談(三者面談)の日時調整にご協力いただき、ありがとうございました。お子様と進路に関する話を事前にしていただきますよう、お願いします。日時の変更やお尋ねしたいこと等がありましたら、学校へご連絡ください。